

上手なかかり方12のポイント



- 1 保険証や各種医療証、お薬手帳を忘れずに
- 2 問診票は、詳しく記入しよう
- 3 予約の変更はお早めに
- 4 信頼関係の基本は挨拶から
- 5 伝えたいことはメモにして準備しておこう
- 6 検査結果と診断の説明は理解できるまで聞こう
- 7 治療内容・治療計画を確認しよう
- 8 治療中の体調や疑問などはしっかり伝えよう
- 9 治療期間中の注意事項を守ろう
- 10 自己判断で治療を中断しないで
- 11 治療後の注意事項をしっかり聞こう
- 12 定期検診を受け、歯の健康を保とう

Point

疑問や不安、要望などは遠慮せずに
伝えるようにしましょう。
安全・安心に治療を進めるには、
相互理解による信頼関係が大切です。

歯科に関する相談窓口

●医療に関する疑問・不安

横浜市役所「医療安全相談窓口」

☎045-671-3500

月～金曜日（祝日・年末年始除く）
受付時間 8時45分～16時00分

●急な痛みや症状で困ったときは・・・

横浜市救急相談センター（年中無休・24時間対応）

☎#7119

（ダイヤル回線・IP電話からは045-232-7119）

<プッシュ①番>

今受診できる医療機関を知りたい
（歯科診療所もご案内できます。）

<プッシュ②番>

すぐに受診すべきか知りたい

●治療内容等の相談

神奈川県歯科医師会「歯科電話相談窓口」

☎045-224-5680

毎週木曜日 10時～15時（12時～13時除く）

休日・夜間（緊急時）の歯科診療

横浜市歯科保健医療センター

☎045-201-7737

横浜市中区相生町6-107（桜木町 徒歩7分）
毎日夜間 19時～23時
日・祝日・年末年始 10時～16時

作成：横浜市医療局医療安全課（令和5年4月作成）

協力：一般社団法人横浜市歯科医師会

歯医者さんへの 上手なかかり方



このリーフレットは、
患者さんと歯医者さんとの
より良い関係づくりを
お手伝いします。

横浜市医療安全支援センター

歯医者さんへ上手にかかるとするために必要なポイントを知ろう！

Step1 治療前



保険証や各種医療証、お薬手帳を忘れずに

飲んでいる薬やアレルギー、既往歴など、自分の情報はしっかり伝える準備をしましょう。



問診票は、詳しく記入しよう

問診票は、自分の情報を最初に伝えることができる大切なツールです。詳しく記入しましょう。

- ・ 症状や部位
- ・ 現在の健康状態
- ・ 通院中・治療中の病気
- ・ 服用中の薬
- ・ 治療に関する希望

などを詳しく
記入しましょう



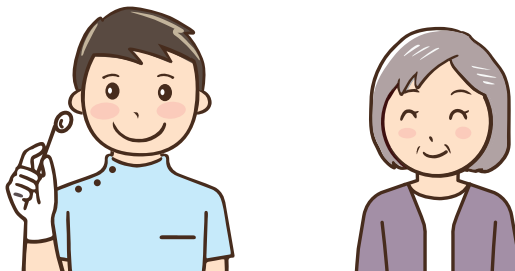
予約の変更はお早めに

歯医者さんは患者さんのために時間をとり、器材などを準備して待っています。早めに連絡しましょう。
※予約ルールは医療機関ごとに異なります。

Step2 治療開始



信頼関係の基本は挨拶から



こんにちは
歯科医師の〇〇です

はじめまして
よろしく
お願いします



伝えたいことはメモにして準備しておこう

いつ頃からどんな時に、どんな痛みがあるのかなど、伝えたいことはメモしておくとう便利です。
治療期間、費用に関する希望も事前に伝えましょう。

Step3 検査・治療計画



検査結果と診断の説明は理解できるまで聞こう

レントゲンなどの検査結果、むし歯の状態などは、きちんと理解できるまで説明を聞きましょう。



治療内容・治療計画を確認しよう

治療内容や回数・費用などの目安(治療計画)を確認し、自分に合った計画を歯科医師と一緒に考えましょう。

Step4 治療中



治療中の体調や疑問などはしっかり伝えよう



気分が悪いです

食事はいつから
しているの？



治療期間中の注意事項を守ろう

歯の処置をした後は、食事や歯磨きなどで気を付ける点をよく確認し、注意事項を守りましょう。



自己判断で治療を中断しないで

痛みが取れても、最後まで通院し、治療を完了させましょう。

Step5 治療完了後



治療後の注意事項をしっかり聞こう

治療した箇所の治療後の注意点やメンテナンスなどについて確認しましょう。



定期検診を受け、歯の健康を保とう

定期検診を受けることで、歯医者さんと信頼関係を築き、健康な歯を保ちましょう。